

事業名：千葉県通学路推進事業（学校安全総合支援事業）

モデル地域：我孫子市我孫子中学校区 拠点校：我孫子市立我孫子第三小学校

所轄教育委員会：我孫子市教育委員会 電話番号：04-7184-1171

1 モデル地域の現状

- モデル地域名：我孫子市我孫子中学校区
- 学校数：小学校3校
中学校1校
- 取り組む領域：交通安全
- 取り組む課題：通学路での安全

2 モデル地域の安全上の課題

本地域には、県道と国道が混在しており、交通量が多い。また、児童生徒が登校する時間帯は、住宅街を路線バスが走り、狭い道でも車や自転車の往来が激しい。そこで、児童生徒等が自分の命は自分で守ることができるように、主体的に行動する態度の育成を図る。そのために、中学校区で交通安全に関するカリキュラムを検討・作成し、系統的・継続的に交通安全に取り組むことができるようにする必要がある。

3 取組の概要

(1) 実施概要

| 実施時期 | 計画事項 | 参加者 |
|------|---------------------------------------|--------------|
| 4月 | ○校内研修（学校安全計画や年間指導計画について・各学年の防犯教育への取組） | 学校 |
| 5月 | ○1年生で誘拐防止教室を実施 | 学校・警察 |
| | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者・警察 |

| | | |
|----|--------------------------|----------------------|
| 6月 | ○校内研修（登下校についてのアンケート作成） | 学校 |
| | ○第1回実践委員会 | 学校・地域・県、市教委・保護者 |
| | ○我孫子市通学路安全推進会議 | 学校・地域・市教委・保護者 |
| | ○登下校についてのアンケート調査 | 学校 |
| 7月 | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者・警察 |
| | ○合同点検 | 学校・地域・保護者・警察 |
| | ○校内研修（アンケートの取りまとめ・実態の考察） | 学校 |
| | ○引き渡し訓練 | 学校・保護者 |
| | ○安全教育授業 | 学校 |
| 7月 | ○地域安全マップの作成、掲示 | 学校 |
| | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者・警察 |
| | ○第1回推進委員会 | 学校・県庁関係課・県、市教委・県警察本部 |

| | | |
|-----|--|----------------------------------|
| | ○校内研修（公開授業・実践内容の検討、実施報告書について） ○第2回実践委員会 ○PTA地区委員等通学路点検（中学校区内3つの小学校） | 学校・地域・県、市教委・保護者 学校・保護者・市役所関係課 |
| | ○交通安全集会（夏休み事前指導） ○アンケート調査（学校安全強化月間アンケートを参考） ○校内研修（公開授業指導案作成） （実践記録作成） | 学校 学校 学校 |
| 8月 | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者 |
| 9月 | ○交通安全指導（全校朝会） ○校内研修（公開授業指導案検討） ○スケアード・ストレートを組み込んだ公開授業の開催及び第3回実践委員会 | 学校 学校 学校・地域・県、市教委・保護者 |
| 10月 | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 ○校内研修（公開授業の反省） | 学校・地域・保護者 |
| 11月 | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者 |
| | ○交通安全指導（全校朝会） ○交通安全セーフティ教室（講師：矢崎氏） | 学校 学校・地域・県、市教委・保護者 他 |

| | | |
|-----|---|----------------------|
| | ○教育ミニ集会、講演会（講師：矢崎氏）及び第4回実践委員会 | |
| | ○登下校についてのアンケート調査 | 学校 |
| 12月 | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者 |
| | ○警察による交通安全指導（終業式） ○校内研修（アンケートの集計、研究のまとめ） | 警察、学校 学校 |
| 1月 | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者 |
| | ○交通安全指導（全校朝会） ○地域通学路安全会議 | 学校 |
| 2月 | ○防犯パトロール、あいさつ運動の実施 | 学校・地域・保護者 |
| | ○第2回推進委員会参加 | 学校・県庁関係課・県、市教委・県警察本部 |

4 具体的な取組

(1) 学校安全の中核となる教員の資質能力の向上に係る取組について

① 実践委員会における情報共有

5月、7月、9月、11月に実践委員会を開催。実践委員会の中で情報交換の時間を設け、各学校の実践等について共有を図った。

<実践委員>

我孫子警察署、東葛飾教育事務所
我孫子市教育委員会、我孫子第三
小学校PTA会長、我孫子中学校
安全主任、我孫子第二小学校安全
主任、我孫子第三小学校安全主任、
高野山小学校安全主任

②公開授業の開催

モデル地域内の拠点校を会場に、
公開授業を実施。

- ・日時：令和元年9月26日
- ・テーマ：自分の命は自分で守る
- ・内容：1～5年生で交通安全授業、
6年生でスケアード・スト
レートを実施。
- ・参加者：県教育委員会、
各市教育委員会、県内小
中学校職員、保護者、
地域、警察、市職員
- ・参加人数：52人



③講演会の開催

- ・モデル地域内において、学校安全
についての専門家による講演会
を実施。
- ・日時：令和元年11月18日
- ・テーマ：子どもたちを交通事故から
守る
- ・内容：道路交通法では、自転車は車
両に属するため、標識や自転

車の信号を守らなくては
いけない。子どもでも加害
者になりうること、自転車
保険に入る必要性があるこ
と、ヘルメット着用の重要
性など。

- ・参加者：県教育委員会、各市教育
委員会、県内小中高等学校
職員、保護者、地域住民、
警察、市職員、学校支援コ
ーディネーター
- ・参加人数：50名



④学校安全教室講習会に参加

交通安全指導の方法や事故対応
について学んだ。

- ・日時：令和元年8月21日
- ・場所：東葛飾研修所
- ・内容：実践発表、交通安全指導者
養成講座、講話「学校の危機
管理・安全管理」「事故発生
時の初期対応」

(2)学校安全の取組を評価・検証するた めの方法について

- ①モデル地域内の全ての学校の児童
生徒を対象に知識アンケート、状況
判断アンケート、危険予測アンケ
ー、学校アンケートを実施。事前と
事後の変化を検証した。

②我孫子市の成果指標

ア 児童生徒の交通安全に対する意識の変化では、事業実施前と比較し、どの学校も大きく向上した。特に大きな変化があったものが、「グリーンベルトがある道路での歩行の仕方」で、望ましい回答が事業前は55%程度だったものが、75%まで向上した。また、状況判断アンケートでも、絵を見てどのような危険があるかの回答数は、事業前は児童生徒を合わせて平均1.5か所だったものが、事業後には、平均1.6か所に向上した。更に、危険予測アンケートでは、「自分の通学路において危険だと思われる場所」を、児童生徒に聞き、事前では平均0.7か所だったものが、事後では、平均1.1か所まで増えた。

イ モデル地域の教員については、交通安全の取組を年間通して行った結果、交通安全指導に対する意識の変化が向上した。アンケートでも、4校中4校が「交通安全意識の向上に大いにつながった。」と回答した。

(3)その他の取組について

①地域安全マップの作成

モデル地域内において、通学路を含む学校周辺の安全マップを作成。

日時：令和元年6月

実施学年：4年生

教科：総合的な学習の時間

内容：自分達の通学路について

理解を深めさせ、自分の命は自分で守ることができるように指導した。



5 成果と今後の課題

【成果】

- ・児童生徒の基本的な交通安全についての知識が向上した。
- ・安全マップや通学路に基づいた指導を行うことで、危険予測力の向上が見られた。
- ・同じ中学校区にある小中4校が共通の資料を用いて指導を行うことで、地域の通学路事情等が共通認識できた。

【課題】

- ・モデル地区の児童・生徒が合同で実施する活動を行えると更に良かった。
- ・取組期間が短かったため、より深まるような指導を行う時間が足りなかった。
- ・各校それぞれが自校の研究テーマがあり、今回の事業との両立が難しかったが、今年度行った取組を来年度以降も引き続き継続的に行っていく必要がある。